

リスクコミュニケーションに関する取組について

リスク分析の考え方にに基づき、リスク管理、リスク評価を実施する関係行政機関が連携して、リスクコミュニケーションを推進している。食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、環境省では、それぞれの担当官による4府省リスクコミュニケーション担当者会議を隔週で開催するなど調整を図りつつ、従来型の一方的な情報提供にならないよう、分かりやすい情報の提供や御意見募集など双方向のコミュニケーションの実現に努めている。

第30回リスクコミュニケーション専門調査会（平成19年3月20日）での報告以降、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省が連携して実施した意見交換会・説明会等は、以下のとおりである。

1. 三府省連携による意見交換会・説明会等（平成19年3月16日～平成19年6月4日）

（1）リスク評価機関（食品安全委員会）主催

No	開催日	会議名・主催	開催地
		講演テーマ・講演者	参加人数
1	4月23日	食品に関するリスクコミュニケーション - 我が国に輸入される牛肉等に係るリスク評価の実施について - （福岡） 主催：食品安全委員会	福岡県
		「我が国に輸入される牛肉及び牛内臓に係る食品健康影響評価の実施に関するプリオン専門調査会の見解について」 吉川 泰弘（食品安全委員会プリオン専門調査会座長）	62名
2	4月24日	食品に関するリスクコミュニケーション - 我が国に輸入される牛肉等に係るリスク評価の実施について - （大阪） 主催：食品安全委員会	大阪府
		「我が国に輸入される牛肉及び牛内臓に係る食品健康影響評価の実施に関するプリオン専門調査会の見解について」 山本 茂貴（食品安全委員会プリオン専門調査会専門委員）	99名
3	4月25日	食品に関するリスクコミュニケーション - 我が国に輸入される牛肉等に係るリスク評価の実施について - （札幌） 主催：食品安全委員会	北海道
		「我が国に輸入される牛肉及び牛内臓に係る食品健康影響評価の実施に関するプリオン専門調査会の見解について」 山本 茂貴（食品安全委員会プリオン専門調査会専門委員）	47名
4	4月27日	食品に関するリスクコミュニケーション - 我が国に輸入される牛肉等に係るリスク評価の実施について - （東京） 主催：食品安全委員会	東京都

		「我が国に輸入される牛肉及び牛内臓に係る食品健康影響評価の実施に関するプリオン専門調査会の見解について」 吉川 泰弘（食品安全委員会プリオン専門調査会座長）	158 名
5	5月11日	食品に関するリスクコミュニケーション 科学的不確実性とリスクコミュニケーション - BSE問題を例として -	東京都
		「BSE及びvCJDに関するリスクコミュニケーション」 コンラッド・ブルンク(ビクトリア大学教授・カナダ)	114 名
6	5月15日	食品に関するリスクコミュニケーション - 米国における農薬の安全性評価の取組について -	東京都
		「農薬登録と健康影響評価について」 ロイス・ロッシ（米国環境保護庁農薬プログラム部登録課長）	144 名

2. 今後の予定

(1) 三府省共催

開催日	会議名・主催	開催地
6月10日	食品に関するリスクコミュニケーション - 食の安全を理解する上での食育の役割 - 主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省	福井県

(2) リスク評価機関（食品安全委員会）主催

開催日	会議名・主催	開催地
6月22日	食品に関するリスクコミュニケーション - 食中毒原因微生物のリスク評価案件の選定に関する意見交換会（仮題） - 主催：食品安全委員会	東京都
6月25日	食品に関するリスクコミュニケーション - 食中毒原因微生物のリスク評価案件の選定に関する意見交換会（仮題） - 主催：食品安全委員会	大阪府